



第2回 オリーブ平和映画祭

在日本韓国YMCAは、パレスチナで活動する東エルサレムYMCAと相互交流を進めています。パレスチナの地に暮らす人々の現状に触れ、理解を深め、共感の場を広げたいという思いから、東京センテニアルYサービスクラブとの共催で昨年からオリーブ平和映画祭をおこなっています。

昨年末からイスラエルはガザに侵攻しそこに暮らす人々を殺戮し、破壊の爪痕を残しています。そして、今も封鎖という形で占領を続けています。これらのことをガザを舞台としたドキュメンタリー作品『レインボー』上映とガザに何度も足を運んでいる田浪亜央江さんのトークを通して考えていきたいと思ひます。

また今回は、90年前にYMCAで発表され、朝鮮独立運動さらには東アジア諸国の民族解放運動の出発点となった「2・8独立宣言」の内容を紹介するドキュメンタリーも同時上映します。ぜひこの機会にご覧ください。

映画「レインボー Rainbow」

5/15(金) 19:10
5/16(土) 16:40

【上映作品】レインボー Rainbow
パレスチナ/41分/ 2004年
監督：アブドゥッサラーム・シャハダ

占領下で破壊され、奪われ続けるパレスチナの人々の生活と生命。その痛み、悲しみをレンズに焼きつけるかのように、カメラはまわる。

アース・ビジョン第14回地球環境映像祭
アース・ビジョン大賞

【作品提供・協力】
アース・ビジョン組織委員会事務局
<http://www.earth-vision.jp>



参加費

500円(1日)

※5/16はトークはありません

会場

在日本韓国YMCA

9階国際ホール

東京都千代田区猿樂町2-5-5

TEL 03-3233-0611

FAX 03-3233-0633

ayc@ymcajapan.org

<http://www.ymcajapan.org/ayc>

トーク『ガザの状況は私たちの世界とどう繋がっているのか』

5/15(金) 20:00

たなみ あおえ

スピーカー：田浪亜央江さん(ミーターン〈パレスチナ・対話のための広場〉)

90年代半ばからパレスチナ問題に関わり、90年代後半から2000年まで、何度かガザに足を運ぶ。

『レインボー』が第14回地球環境映像祭に参加しシャハダ監督が来日した際に監督と交流、映画祭通訳も務めた。現在、大学非常勤講師。

☆著作「<不在者>たちのイスラエル」(インパクト出版会)

映画「2・8独立宣言」

5/15(金) 18:30(開場18:00)
5/16(土) 16:00(開場15:30)

【上映作品】2・8独立宣言
33分/2009年 監督：金聖雄
制作：在日本韓国YMCA
協力：大韓民国国家報勲處

1919年2月8日、東京の朝鮮YMCA会館(現在の在日本韓国YMCA)で朝鮮人留学生が独立を宣言した。それにいたる経緯からその後の日本、朝鮮・アジアへの影響、また日本と韓国の共生につながる働きが描かれている。関東大震災の朝鮮人虐殺についても触れられている。



JR水道橋駅東口徒歩5分 神保町駅A5出口徒歩7分

主催



在日本韓国YMCA



東京センテニアルYサービスクラブ

後援



ワイズメンズクラブ国際協会
東日本区東新部



日本YMCA同盟